



じぶんの町を 良くするしくみ。



赤い羽根共同募金は、
あなたの町の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援する
さまざまな福祉活動に役立てられます。
災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、
被災地支援にも役立ちます。



自分の町をよくするしくみ。 赤い羽根共同募金



【1947年のポスター】

日本国憲法が施行された年、赤い羽根共同募金も始まりました。

集まったお金は、 地域で使われます。

深谷市での赤い羽根共同募金の使い道の詳細は、赤い羽根データベース「はねっと」で調べられます！

<https://hanett.akaihane.or.jp/>

皆さまからいただいた募金は、皆さまの身近な所に役立てられています。

今年も 10月1日から赤い羽根募金活動を行いますので、ご協力お願いいたします！！

共同募金は元々アメリカで始まりました。そこから日本を含めた多くの国に広がっていきました。かつて、アメリカや南アフリカでは赤い羽根をシンボルとしていました。今では、赤い羽根をシンボルとしているのは、日本だけですが共同募金は世界の40の国などで行われているといわれています。

日本の赤い羽根共同募金は、今から70年以上前の1947年に始まりました。

太平洋戦争が終わり、焼け野原でたくさんの方が苦しんでいる中で、戦争で家や家族を失った子供たちのために寄付が役立てられたといえます。

今現在、地域福祉問題が多様化する中で、子供たちだけでなく、障害者や高齢者など地域の中で助けを必要とする方々を支援する活動に使われます。具体的には、高齢者、障害者施設で使う車イスが乗れる福祉車両の購入やスロープの設置等の施設の整備に充てられたり、保育園の遊具などの購入にも充てられています。社会福祉協議会の事業では、一人暮らし高齢者に対し民生委員が毎月訪問して安否確認する事業や訪問理美容サービスなどたくさんの方が利用されている事業の貴重な財源となっています。



いっしょに食べよ
みんなのごはん。

ふかや子ども食堂 まめっこ



NPO 法人 イエローハーツ
「ふかや子ども食堂まめっこ」

問い合わせ 電話 048-578-8481
メール hello@yellowhearts.net
毎月第2・第4木曜日
17時30分～19時30分
子ども 100円・大人 200円

家族で食卓を囲む機会が
少なくなってきた今
食事と居場所の提供を

少子高齢、離婚率増加、女性
の社会進出、子どもの貧困
化などの様々な社会状況の中
で、家で食卓を囲む機会が少
なくなってきたのを、新
聞やテレビで知りました。

地域貢献を考えた時に、食
事の提供や居場所の提供をし
たいと「ふかや子ども食堂ま
めっこ」を発足しました。

今まで地域の皆さんに支え
てもらいながら、健やかな子
どもの成長を願い、やってき
たことを、今度は地域の皆さん
と子ども達に子ども食堂を通
じて還元したいと思ってい
ます。

大変なこともあるけど、
みんなの笑顔が原動力

今は仕事を調整しながら時
間を作る事が一番大変です。
ボランティアさんが足りてい
ない時があり、少ない人数で
のやりくりが大変な時があり
ます。

子供達や保護者の方の笑顔
をみる時、ボランティアさん
が楽しいと言ってくれた時に
やってよかったと思います。

これからのまめっこ

今後は、定期的に食育体験
などを通して、子ども食堂以
外の繋がりをもっていきたい
です。そして、休みなく継続
し続ける。子ども食堂＝貧困
ということではなく、核家族
の現代のコミュニケーション
の場をつくっていきたいです。

**子ども食堂
ってなに？** 子どもたちに食事と居場所を提供し、子どもと地域
をつなぐ役割を果たしています。安価な料金で子ども
や親子に食事を提供しています。

子ども食堂と一緒にボランティアしてくれる方募集中です！

あたたかい善意の寄付金 ありがとうございました

(令和元年5月1日～令和元年7月31日)
当協議会に寄付金が寄せられました。

これらの寄付金は深谷市社協が行っている各種事業に活用させていただきます。(敬称略)

氏名	寄付金額	氏名	寄付金額
ふかや市民大学校友会	6,354円	畠山上郷歩こう会	5,568円
川本カラオケ愛好会	8,857円	合同懇親会	5,034円
深谷仏教青年会	19,450円	JA 花園アグリホール人形供養祭	30,334円
岡部ライオンズクラブ	25,000円	一市民	7,512円
深谷市ダンス団体連絡協議会	30,000円	一市民	10,000円
エンジェルゲートチャリティコンサート花園アドニス	56,107円	菅沼平成クラブ	10,000円
太田 良一	2,000円	新井 廣志	12,295円
吉澤 正則	12,000円		

訂正とお詫び

令和元年7月1日に発行された社協だよりの寄付金の掲載に誤りがありましたので訂正いたします。
寄付いただいた期間に誤りがありました。

(誤) 平成31年2月1日～令和元年5月31日

(正) 平成31年2月1日～令和元年4月30日

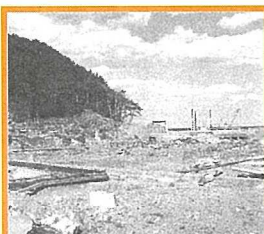
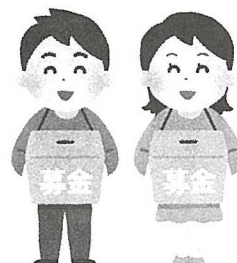
お詫びして訂正いたします。

＋ 災害義援金報告 ＋

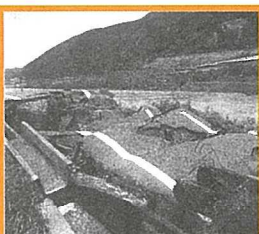
令和元年7月31日現在、日赤深谷市地区に寄せられた平成23年3月11日に発生した東日本大震災の義援金は122,587,644円、平成28年4月14日に発生した熊本地震の義援金は15,605,116円、平成29年7月に発生した平成29年7月5日から大雨災害の義援金は593,599円、平成30年7月に発生した平成30年7月豪雨災害の義援金は3,758,180円（受付終了）、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の義援金は1,583,515円でした。

お預かりした義援金は全額を日本赤十字社を通じて被災地に送金しております。温かいご支援ありがとうございました。

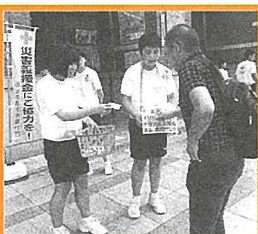
なお、『平成30年7月豪雨災害義援金』以外は、現在も受け付けておりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



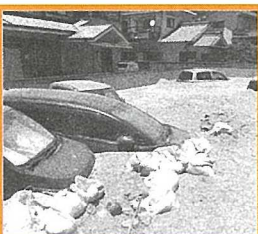
H23年3月11日
東日本大震災
当時の現地の様子（田野畑村）



H28年4月14日
熊本地震
当時の現地の様子



H29年7月5日
大雨災害
街頭募金の様子



H30年7月
豪雨災害
当時の現地の様子



H30年9月6日
北海道胆振東部地震
街頭募金の様子

深谷寄居在宅医療連携室からのお知らせ

令和元年度 在宅医療・介護連携講演会

元気な今だから始めよう
“サヨナラ”の準備

参加費 無料
手話 通訳あり

日時 11月17日(日)
13:30～(開場13:00)

会場 寄居町中央公民館
(定員600人)
(大里郡寄居町大字寄居1300)

講師 中村 伸一先生
福井県おお井町名田庄診療所所長
NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」
出演(H21)

お申し込み 10月7日(月)以降、電話で
お問合わせ お申し込み下さい。

深谷市在住・在勤の方
深谷市長寿福祉課
☎574-8544

駐車場には限りがあります。
乗り合わせにご協力下さい。



■在宅医療とは

住み慣れた自宅等で最期まで自分らしい生活が続けられるよう、患者の日常生活を支える医療です。

■在宅医療についてご相談ください！

深谷寄居在宅医療連携室では、医療と介護の両面から患者や家族、地域のケアマネからの相談に対応しています。内容は「訪問診療に関すること」「在宅療養中の方の一時的な入院に関すること」「在宅での看取り」等です。一人一人の希望に沿った在宅医療の実現に向けて関係職種や事業所と連携し、患者と地域の在宅医療・介護をつなぎます。



お問い合わせ

深谷寄居在宅医療連携室 ☎048(501)5951
(深谷寄居医師会館内)

連携室では地域住民に向けた活動や、講演会なども行なっています。今年度の在宅医療講演会は左記の通り行ないません。お誘い合わせの上、是非ご参加ください！

ペットボトルキャップの収集事業【実績報告】 ～ 捨てればゴミ 燃やせば温暖化 分ければ資源 ～

平成27年9月から市内の小中学校、企業、団体、市民の皆様にご協力をいただき、ペットボトルのキャップを回収し売却金を「深谷市ふっかちゃん子ども福祉基金」および「深谷市社会福祉協議会福祉基金」に積み立て、深谷市社協福祉基金は小中学校が必要とする物品を購入し学校へ寄贈させていただきました。

市民の皆様今まで捨てていたペットボトルキャップを集めるという身近なボランティア活動を行っていただくことで、深谷市の地域福祉に還元させていただきました。

平成30年度は128,659円の収益金があり、



▲幡羅小学校に物品贈呈

ふっかちゃん子ども福祉基金および幡羅小学校に座敷ぼうき37本、豊里小学校にテブラ1台、テープカッター7個、藤沢小学校に長なわ4本、シダぼうき7本、座敷ぼうき5本、デッキブラシ4本、明戸小学校にライトドッジボール10個、豊里中学校に電波掛け時計8個、幡羅中学校に自由ぼうき12本、シダぼうき5本、座敷ぼうき5本を贈呈、また累計で1,315キロを収集いただいた幡羅中学校と1,217キロを収集いただいた南中学校に感謝状を贈呈しました。

今年度もペットボトルキャップの収集を行っておりますので、皆様のご協力をお願いします。



▲幡羅中学校に感謝状贈呈

ペットボトルキャップの収集事業 協力施設一覧

2019年8月15日現在

No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
1	明戸小学校	30	深谷公民館	59	食品館ハース	88	スマイル鍼灸接骨院
2	幡羅小学校	31	藤沢公民館	60	オートステーション	89	秩父鉄道明戸駅
3	深谷小学校	32	幡羅公民館	61	桃園保育園	90	東京成徳大学深谷高校
4	桜ヶ丘小学校	33	明戸公民館	62	桃園第二ナーサリースクール	91	岡部チサンカントリークラブ
5	大寄小学校	34	大寄公民館	63	樫の実保育園	92	パチンコアスカ深谷店
6	藤沢小学校	35	八基公民館	64	深谷幼稚園	93	昭和電機㈱
7	深谷西小学校	36	豊里公民館	65	西島町自治会	94	幡羅郵便局
8	常盤小学校	37	南公民館	66	天神町自治会	95	㈱昭和螺旋管製作所埼玉工場
9	八基小学校	38	岡部公民館	67	境自治会	96	(有)金子種苗
10	上柴西小学校	39	川本公民館	68	国済寺南部自治会	97	青い珊瑚礁
11	上柴東小学校	40	花園公民館・総合支所	69	ビッグウイング深谷自治会	98	公明党深谷支部
12	豊里小学校	41	深谷市役所本庁舎	70	大台東自治会	99	航空自衛隊熊谷基地第2教育群准国会
13	岡部小学校	42	岡部総合支所	71	ファミリータウンかわもと自治会	100	古郡建設㈱
14	榛沢小学校	43	川本総合支所	72	武蔵野下郷自治会	101	坂田自動車工業㈱
15	本郷小学校	44	深谷市教育庁舎	73	武蔵野下郷中央自治会	102	カラオケ喫茶 幸
16	岡部西小学校	45	深谷市消防本部岡部分署	74	埼玉のぞみの園	103	グループホームビッグ
17	川本南小学校	46	道の駅おかべ	75	スワンペーカリー	104	プラーナクリニック
18	川本北小学校	47	道の駅かわもと	76	あゆみ作業所	105	山人
19	花園小学校	48	道の駅はなぞの	77	ねぎぼうず作業所	106	友楽会
20	明戸中学校	49	アクアパラダイス パティオ	78	川本園	107	上柴地区民生委員児童委員協議会
21	幡羅中学校	50	岡部多目的センター	79	ジョブサポートはふたえ	108	㈱たべい
22	深谷中学校	51	川本農業者トレーニングセンター	80	特別養護老人ホームあかつき	109	花園農業協同組合
23	藤沢中学校	52	高齢者福祉青少年活動複合施設もくせい館	81	地域包括支援センターはなみずき	110	深谷寄居医師会
24	南中学校	53	深谷警察署	82	老人保健施設はなみずき	111	㈱中島半平商店
25	豊里中学校	54	シルバー人材センター	83	特別養護老人ホームふじさわ苑	112	鳥山上郷歩こう会
26	上柴中学校	55	深谷赤十字病院	84	FOMA・なごみ	113	ミカド電子㈱
27	岡部中学校	56	ベルク深谷稲荷町店	85	介護療養型老人保健施設アルメリア	114	(株)小池勝次郎商店
28	川本中学校	57	ベルクフォルテ深谷店	86	㈱エミール介護センター行田営業所	115	ふたば保育園
29	花園中学校	58	フレッセイ田谷店	87	ヘルスケア上武	116	武蔵野銀行川本支店
						117	㈱埼玉出雲電機

深谷市市民後見人養成講座 【基礎課程】

判断能力が不十分な方の権利と財産を保護する「成年後見制度」の周知・啓発と併せて、その担い手として、地域住民の視点で地域福祉に貢献する「市民後見人」を養成するための研修会を実施します。

対象 市内在住・在勤の20歳以上の方
とき 11月23日～12月14日
毎週土曜日（全4回）

定員 50人
場所 深谷市ボランティア交流センター
受講料 無料（テキスト代は自己負担）
申込み 10月18日（金）までに、『受講申込書』に、テキスト代（4,568円）を添えて問合せ先へ。

その他 基礎課程の全日程を履修された市内在住の方で、市民後見人を目指す方を対象に実践課程を開催します。

問合せ
深谷市成年後見サポートセンター
（深谷市社会福祉協議会内） **TEL 573-6561**

支え合いの地域づくり講演会 ～支え合いフォーラム2019～

みなさんは「地域づくり」について考えてみたことありますか？

制度やサービスを使っているも「生活や暮らしの拠点は地域」なんです！！

だからこそ、“今の深谷市の状況”を知り、ご近所付き合いの必要性について考えてみませんか？

日時 10月29日（火）13時30分～15時30分
会場 川本公民館ホール
講師 酒井保氏（ご近所福祉クリエイション主宰）
テーマ 『遠くの親戚よりも近くの他人
～“ホンモノ”の支え合いって何だろう～』
★各地区の市民による活動紹介も行います★

申込み
深谷市社会福祉協議会
TEL 573-6563



熊谷特別支援学校 地域支援ボランティア講座【入門編】

- **対象** 共生社会に関心のある方
- **定員** 20名程度
- **とき**

	開催日	時間
第1日目	11月6日（水）	9:30～11:45
第2日目	11月16日（土）	9:30～11:45
第3日目	11月21日（木）	9:30～15:15
第4日目	11月28日（木）	9:30～12:00
第5日目	12月12日（木）	9:30～11:45

- **ところ** 埼玉県立熊谷特別支援学校（熊谷市川原明戸605）
- **内容** 特別支援学校に在籍する児童生徒が居住地の小中学校で学習活動を行うための補助や校内の後方支援、学校行事の手伝いをしていただくボランティアを育成する講座《入門編》です。《入門編》を経て《スキルアップ編》受講後にボランティア登録となります。
- **受講料** 無料（※ボランティア保険加入が必要となります。）
- **申込み** 埼玉県立熊谷特別支援学校 教務主任 内野または特別支援学校コーディネーター 金澤・渡邊・大室まで **TEL 048（532）3689**
- **申込み期限** 10月24日（木）まで

令和元年度 傾聴ボランティア養成講座

傾聴とは…
耳を傾けて熱心に聴き、その方のありのままを受け入れることです。
傾聴ボランティアは、お話を聴くことで心のケアをする活動を行います。

日時 11月5日（火）・12日（火）・19日（火）26日（火）
全4回 午前10時～正午
会場 深谷市ボランティアセンター 3階大会議室
※11月19日（火）のみ深谷公民館 中会議室
内容 相手の話を親身になって聴く知識や技術を学びます
講師 倉林 宣子氏
（日本カウンセリング学会認定カウンセラー）
募集対象 市内にお住いの18歳以上の方で受講後、傾聴ボランティアとして活動して下さる方
募集人数 50名（定員になり次第締切）
参加費 無料
申込み 深谷市社会福祉協議会 **TEL 573-6563**

あなたのちょっとした空き時間で
お年寄りを笑顔にしませんか？
地域で活躍しましょう♪
傾聴について興味のある方はぜひお越しください！



深谷市イメージキャラクター
ふっちゃん

手話通訳 派遣事務所から

■ ワンポイント ■

ろう者の歴史の中で「手話」は「みっともないもの」「恥ずかしいもの」と、差別的な見られ方をしてきた時期がありました。そんな中でもろう者はひっそりと手話を使っていました。なぜなら、「手話」は自分の気持ち、自分の言いたいことをきちんと表現できる「言語」だからです。ろう者が大切につないできた「手話」がやっと「言語」として認められる時代となりました。

手話奉仕員養成講座“入門”と“基礎”は、「手話」だけでなく「ろう者の歴史や文化」についても、当時者であるろう者から正しく学んでいます。

「敬老会」全会場に手話通訳が付きます



【敬老会】

- ① 左手掌に親指を曲げた右手をのせて、左から右に動かす。
- ② 両手の指先を斜めにつけ合わせ、同時に斜め下へ引く。

手話奉仕員養成講座(基礎)は、9月20日開講!!

障害者スポーツ体験講座 やってみよう! フライングディスク☆ 深めよう! 障害についての理解

日時 11月24日(日) 午前9時~正午
会場 埼玉県立深谷はばたき特別支援学校 体育館
<深谷市本田50>
内容 障害者スポーツを体験し、フライングディスク競技の選手からお話を伺います
講師 埼玉県障害者フライングディスク協会
募集対象 市内にお住いの方
募集人数 30名
参加費 無料
申込み 11月15日(金)までに
電話で深谷市社会福祉協議会へ
Tel 573-6563



スポーツを通して“障害”について理解を深めましょう!
この機会にみんなで汗をかきませんか?
また、はばたき特別支援学校で飼育されているポニーのメロンちゃんに餌やり体験もできます!!
たくさんのご応募お待ちしております♪

2019年度埼玉県認知症ケア技術向上事業

認知症ケア

家族介護者向け研修会

対象者▶ 在宅で認知症の人を介護している家族介護者等認知症の人の介護について興味を持っている方等

セミナー内容

講座1 認知症の人の理解
<50分>

認知症の人を取り巻く現状や予防を含めた基本的な知識と対応を学ぶ。

講座2 がんばりすぎない
認知症ケアのヒント
<50分>

認知症の人本人の視点から理解を促し、家族で支えていく方法を学ぶ。

参加費
無料



日程会場

10月18日(金) 13:30~15:30 (受付13:00)
キララ上柴Lフォルテ

申込方法

お電話にてお申し込み下さい。
一般社団法人埼玉県老人福祉施設協議会
Tel 048-762-3934

▼申し込みフォーム



ふれあい映画鑑賞

深谷シネマにて、令和元年10月~令和2年3月末までの期間に上映される映画作品を無料で鑑賞いただけます。

期間 令和元年10月~令和2年3月末
場所 深谷シネマ
対象者 ひとり家庭の親子、身体障害者、知的障害者、精神障害者の手帳を持つ親子、障害者福祉施設に入所・通所している障害児者

鑑賞料 無料
申込み 令和元年10月1日(火)から受付開始。
証明書類(ひとり親家庭等医療費受給者証、障害者手帳など)を持参の上、社会福祉協議会へお申し込みください。

問合せ 深谷市社会福祉協議会
Tel 573-6563



第14回 深谷市社会福祉大会

講師

きたおり はじめ
北折 一 氏

NHK「ためしてガッテン」の元ディレクターが教える、
世界一わかりやすい健康の話

と き 令和元年11月21日（木）
開場 午後1時 開演 午後1時30分

と ころ 深谷市文化会館 アドニス 大ホール

申込み 不要 参加費無料

お問合せ 深谷市社会福祉協議会 電話 048-573-6563

手話
通訳有



みんな集まれ～!



ふれあい・いきいきサロン

新井西部ふれあい
いきいきサロン

「ふれあい・いきいきサロン新井西部」は、平成23年6月に設立し、現在9年目を迎えています。『笑顔と健康』をテーマに掲げ、年間6回開催しています。

内容は、健康づくり教室・輪投げやダーツ、グラウンドゴルフ等のスポーツ教室、サロン応援隊の芸術やアトラクション、また、お食事懇談会など様々なプログラムで実施しております。なお、開催日程については、奇数月の第3金曜日と固定し、皆さんが忘れず、参加しやすいようにと、配慮しています。

毎回、30人前後の皆さんが集い、笑顔いっぱい楽しんで頂き、より一層コミュニケーションを深めております。

これからも、「サロンは、楽しいね」との、皆さんの声を大切に、沢山の笑顔あふれる、地域の絆を深めていけたらと願っています。



ふれあい・いきいきサロンとは、地域住民の誰もが参加できる交流の場です。サロンに関するお問い合わせは、社会福祉協議会までご連絡ください。



社会福祉協議会へのご相談・お問合せ

- 福祉全般に関するご相談・・・573-6563
FAX 573-0806
- 障害者の就労に関するご相談・・・573-6561
- 成年後見制度に関するご相談・・・〃
- 手話に関するご相談・・・〃
- 介護に関するご相談・・・〈地域包括支援センター〉573-6869
- 介護に関するご相談・・・〈介護深谷事業所〉573-6378
- 介護に関するご相談・・・〈介護花園事業所〉584-1205

■窓口の営業時間

午前8時30分～午後5時15分（土日、祝日を除く）
お気軽にご相談ください。

編集発行 社会福祉法人 深谷市社会福祉協議会

深谷市本住町12番8号 深谷市ボランティア交流センター内
TEL:573-6563 FAX:573-0806
E-mail: shakyo@bb.knet.ne.jp http://www.fukaya-shakyo.com/
「ふかや市社協だより」は点字版とCD版も発行しています。
送付を希望される方はご連絡ください。



「ふかや市社協だより」は共同募金の配分を受け発行しています。